

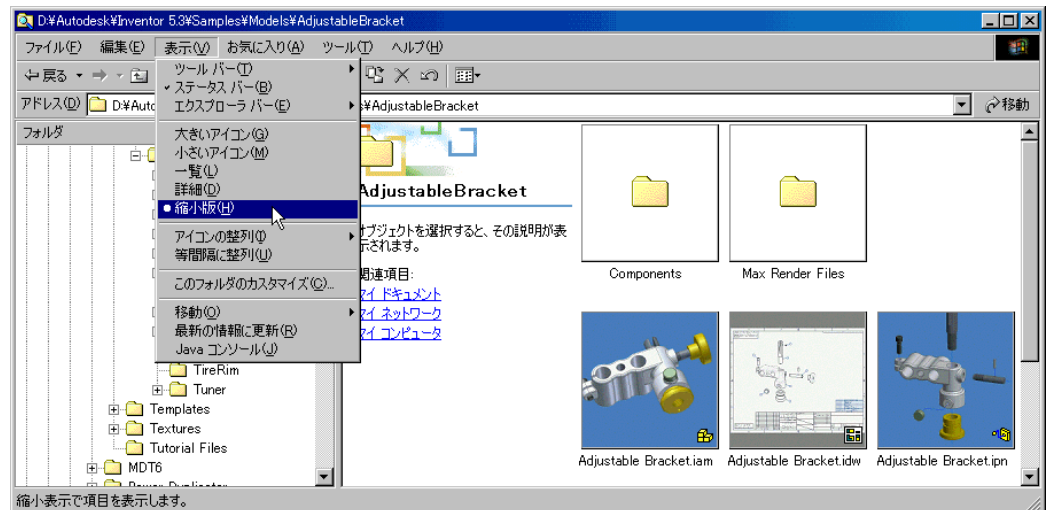
## Windows Explorer の”縮小版” 表示

Windows2000 以降の OS では、Windows Explorer の表示を縮小版にすることで Autodesk Inventor ドキュメントのサムネイルを閲覧できます。初期状態では、パーツ(ipt)、アセンブリ(iam)、図面(idw)に限られます。ここでは、プレゼンテーション(ipn)、iFeature(ide)のサムネイル表示を可能にする方法を記述します。

### 1. EXPLORER でのサムネイル表示

Windows Explorerのツールバーから[表示]-[縮小版]を選択します。これによりサムネイルが表示されます。

ライブラリなどのフォルダを”縮小版”表示にしておくことで、Inventorでドキュメントを開くことなく形状の確認ができます。形状確認後、パーツを利用する場合は、ExplorerからInventorにドラッグ&ドロップできます。



## 2. レジストリの設定

プレゼンテーション(ipn)と iFeature(ide)ドキュメントのサムネイルを表示するためにはレジストリを変更する必要があります。

### 2.1. 手順

1. 下記枠内の内容をメモ帳などのテキストエディタにコピーし、”thumbnail.reg”というファイル名で保存。
2. 作成した”thumbnail.reg”をダブルクリックし、[はい]を選択。

```
Windows Registry Editor Version 5.00

[HKEY_CLASSES_ROOT\ide\ShellEx]

[HKEY_CLASSES_ROOT\ide\ShellEx\{00021500-0000-0000-C000-000000000046}]
@="{DA1F437C-9BD9-11d4-B872-0060B0EC020B}"

[HKEY_CLASSES_ROOT\ide\ShellEx\{BB2E617C-0920-11d1-9A0B-00C04FC2D6C1}]
@="{C92F8F8C-8B2C-11d4-B872-0060B0EC020B}"
[HKEY_CLASSES_ROOT\ipn\ShellEx]

[HKEY_CLASSES_ROOT\ipn\ShellEx\{00021500-0000-0000-C000-000000000046}]
@="{DA1F437C-9BD9-11d4-B872-0060B0EC020B}"

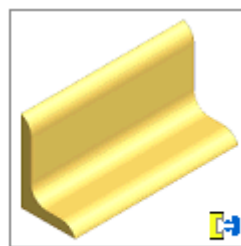
[HKEY_CLASSES_ROOT\ipn\ShellEx\{BB2E617C-0920-11d1-9A0B-00C04FC2D6C1}]
@="{C92F8F8C-8B2C-11d4-B872-0060B0EC020B}"
```

### 2.2. 結果

レジストリ設定後は、プレゼンテーション、iFeature のサムネイルが表示されます。



Adjustable Bracket.ipn



Angle\_unequal.ide